

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 特定非営利活動法人アイルコート

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--------------|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備 | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | 9 | 2 | 指導員室をよく使うと考えられる日は、事前に車いすや気になるものを除く |
| | ② 職員の配置数は適切であるか | 15 | 1 | 0 | 基準配置は10:2だが、利用者10名に対して7.8名の配置を目指している。利用者によっては、1:1対応を行っている。 |
| | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 14 | 2 | 0 | |
| 業務改善 | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 13 | 2 | 0 | |
| | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 13 | 1 | 0 | |
| | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 11 | 2 | 0 | |
| | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 9 | 2 | 0 | |
| | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 16 | 0 | 0 | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 16 | 0 | 0 | |
| | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 12 | 3 | 0 | |
| | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 16 | 0 | 0 | |
| | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 15 | 1 | 0 | |
| | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 15 | 1 | 0 | |
| | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 15 | 1 | 0 | |
| | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 16 | 0 | 0 | 夏休み等一日支援の時は、打ち合わせを前もってできないが、朝の会で利用者と一緒に日程説明している。 |
| | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 15 | 1 | 0 | 送迎があるのでその日の支援の振り返りがなかなかできないが翌日の支援開始前の打ち合わせで共有できる時もある。 |
| | ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 15 | 1 | 0 | 気になることがあれば、支援開始前の打ち合わせで職員間に投げかけ、検証している。 |
| | ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 15 | 0 | 0 | |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 11 | 2 | 2 | |
| | ⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 14 | 0 | 0 | |
| | ㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 15 | 0 | 0 | |
| | ㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 11 | 2 | 2 | |
| | ㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 10 | 2 | 2 | |
| | ㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 13 | 1 | 1 | |
| | ㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 11 | 0 | 0 | |
| | ㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 7 | 5 | 5 | |
| | ㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | 6 | 6 | |
| | ㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 15 | 0 | 0 | |
| 保護者への説明責任等 | ㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 7 | 4 | 4 | |
| | ㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 13 | 2 | 2 | |
| | ㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 13 | 2 | 2 | |
| | ㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 9 | 2 | 2 | |
| | ㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 15 | 0 | 0 | |
| | ㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 13 | 1 | 1 | |
| | ㉟ 個人情報に十分注意しているか | 15 | 1 | 0 | |
| | ㊱ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 15 | 0 | 0 | |
| | ㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 15 | 0 | 0 | |
| | ㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 15 | 0 | 0 | |
| 非常時等の対応 | ㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 16 | 0 | 0 | |
| | ㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 16 | 0 | 0 | |
| | ㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 16 | 0 | 0 | |
| | ㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 15 | 0 | 0 | |
| | ㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 16 | 0 | 0 | |

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表: 令和6年1月20日

事業所名 特定非営利活動法人 アイルコート

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|--|----|-----------|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 33 | 4 | 0 | | |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 34 | 4 | 0 | | 利用者様1.2~1.5人に対し、職員1人と手厚い人員配置を整えております。定期的な研修により、職員の専門性を高めるための育成も実施しております。 |
| | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 37 | 1 | 0 | | |
| 適切な支援の提供 | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 38 | 0 | 0 | | |
| | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 35 | 3 | 0 | | |
| | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 11 | 21 | 3 | ・現状がよくわかっていないので判断不可です。すみません。 ・子供が利用している日にそのような報告は受けていませんが、利用していない日に交流しているかもしれないので、どちらともいえないに〇をしました。 ・わかりません ・交流しているかはわからない | 新型コロナウイルスの影響により、活動の機会を設けることがあまりできていなかったのが現状です。コロナの5類移行に準じて地域の子ども達や学校ボランティアさんとの交流は持ち始めているので、感染状況等を見ながら、もっと交流する機会を増やしていきたいと思っております。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 36 | 2 | 0 | | |
| | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 36 | 1 | 1 | | |
| | ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 31 | 6 | 1 | | ご希望のある保護者様には改めてお時間をも設けさせていただきます。 |
| | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 3 | 24 | 10 | ・これまで一度も参加できておりません。ただ、今後もそういった活動に参加できませんので、特に必要としていません。 | 支援学校の父母の会の活動の支援は法人全体として行わせていただいております。アイルコート主催での保護者会の開催等、保護者様同士の連携を図れる機会を検討してまいります。 |
| | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 32 | 4 | 0 | ・わからない×2 ・なにかあったらすぐお知らせいただいております。 ・今現在うちは全く苦情はありませんが、他から苦情があるのかわからないか正直分らないため、どちらともいえないに〇をしました。 | 苦情要望があった場合は、迅速に職員で確認を行い、状況把握、保護者の方への説明、謝罪等の対応を取らせていただいております。これからも最善を尽くしてまいります。苦情マニュアルに基づき、対応しております。書面にて状況確認、今後の対応を説明します。 |
| | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 37 | 0 | 0 | | |
| | ⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 32 | 6 | 0 | ・月1回の会報は楽しみにしています。 | 月に一回、皆様におたよりを通して、事業所内容をお伝えさせていただいております。今後、ホームページの内容も充実していきたいと思っております。法人のインスタやホームページを作成いたしました。デイサービスでの活動等については、個人情報もありますので行っていません。 |
| ⑭ 個人情報に十分注意しているか | 37 | 1 | 0 | | | |
| 非常時等の対応 | ⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 27 | 11 | 0 | | 感染については、状況の変化に応じて通知いたします。防犯等についてもお伝えします。今後少しずつ定期的に保護者の皆様にマニュアルをお配りし、法人としての対応方法をお知らせしてまいります。 |
| | ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 23 | 13 | 0 | ・わかりません | 月に一回、子ども達と一緒に避難訓練を行っておりますので、その様子をおたより等にてお知らせいたします。 |
| 満足度 | ⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか | 35 | 1 | 0 | ・「コンサ・コンサ」と行くのが楽しみにしています。 ・職員さんたちのことが大好きで、とても楽しみに通わせてもらっています。 ・毎回うきうきしながら、出かけています。 | ありがとうございます。これからも子ども達が笑顔で楽しく通える場所を提供してまいります。 |
| | ⑱ 事業所の支援に満足しているか | 36 | 0 | 0 | ・いつもていねいなご支援ありがとうございます。 ・急にさせていただきたいことができて、「したことがない」「こわい」等を理由に断られないのは本当にありがたく感謝しています。 ・日々の丁寧な療育のみならず、長期休暇中の昼食の提供や日々のおやつ提供など子供だけでなく親としても大変助かっております。 ・笑顔が見られる ・お休みの日にお買い物や公園などに連れて行って下さることもあり、とてもありがたいです。お手伝いなども経験させて下さるので、家でもいろいろ手伝おうとくれ、成長を感じています。職員さんがみなさんとても丁寧に優しく、話しやすい方ばかりで、質問やお願いもしやすいです。親としても安心して通わせていただいております。 ・仕事や買い物に行けるので助かっています。 | 皆様の温かいご意見誠にありがとうございます。皆様の一つ一つの意見に耳を傾けながらご満足いただけるサービスを提供していけるよう職員一同努めてまいります。 |

〈その他〉

- ・いつもすごくよくしていただき本当に助かっています。スタッフの皆様もいつどんな時も丁寧に笑顔で尊敬しています。コンサフォスさんのような事業所だと安心して子供を預けられます。これからもどうぞよろしく願いいたします。
- ・いつもありがとうございます。スタッフさんどなたも丁寧な言葉遣いで安心しております。今後ともよろしく願いいたします。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名 放課後等デイサービス コンサフォス

支援プログラム(参考様式)

作成日

2025年

1月

10日

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|---|---|-----|---------|---|---|-----|---------|----|----|
| 法人(事業所)理念 | | 熱意 正義 誠意 | | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 人間関係の構築を大切にし、利用者主体の環境を提供します。 自分で選んで取り組み「できた!」と感じられる活動を提供します。そして、子どもたちと一緒に「したい」ことを実現させます。 | | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 9 | 時 | 0 | 分から | 18 | 時 | 0 | 分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | | |
| 本人 支援 | 健康・生活 | 心身の健康状態の把握(定期的な検温や健康観察を行い、変化があればご家族等と連携する。)を行います。 昼食作り、食器洗い、掃除、洗濯等のお手伝いを通して、生活力の向上を行います。 買い物活動にて金銭管理を学ぶ機会を作ります。 | | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 散歩、ボール運動、ダンス等の身体を使った活動による体力向上や身体の機能維持をします。 作業訓練や制作活動によって、手先の器用さの向上を図ります。 その他、利用者一人ひとりの身体状況に応じた個別支援を行います。 | | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | 作業訓練や制作活動を通して、色や数等の一致を図ります。 行事や活動の中で、場面に合わせた動きや言葉を知り、実践していく力を伸ばします。 カレンダーやスケジュールで日付の確認や一日の流れの把握を行います。また、利用者によっては個別スケジュールを作成します。 | | | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 少人数での利用者同士のコミュニケーションで、人に気持ちを伝える、人の気持を聞く練習を行います。 絵本や紙芝居の読み聞かせ等により、聞く力の形成や、帰りの会等で人前で発表する機会を持ちます。 | | | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 自由時間に他の利用者との遊びを通して、他者と関わる力の向上を目指します。 集団でルールのある遊び等を実施し、社会性を学べる機会を提供します。 外出活動等により、社会でのルールを学んだり経験します。 | | | | | | | | | | |
| 家族支援 | | 関係機関と連携しながら家族への相談支援や情報提供等を行います。 | | | | 移行支援 | | 希望される方は法人内の就労継続支援B型や生活介護での実習を行います。 進路先への情報提供や連携を行います。 | | | | |
| 地域支援・地域連携 | | 関係機関(学校、相談支援事業所、他の事業所等)と必要に応じて連携しながら支援にあたります。 地域のコミュニティーセンター等とつながり、イベント等を実施します。 | | | | 職員の質の向上 | | 新人研修、事業所内研修(虐待防止研修、身体拘束適正化研修、感染症に関する研修、防火防災に関する研修等)を実施します。また、職員の資格取得について支援し、働きながら学ぶことができます。 | | | | |
| 主な行事等 | | 季節行事(花見、夏祭り、クリスマス会等)、買い物、調理体験(昼食作り、おやつ作り)等 | | | | | | | | | | |